

記入例

〇〇奨学金返還猶予願

公益財団法人秋田県育英会理事長 様

令和 年 月 日
当会への提出日を記入

奨学生 奨学生決定番号 28 高公自 5111 号

各自自署してください

異なる印鑑を押印してください

ふりがな 氏名	育英 太郎
住所	〒000-0001 岩手県育英町4丁目1-2
電話番号	080-1234-0000
ふりがな 氏名	育英 花子
住所	〒000-0002 秋田市育英町7-7
電話番号	018-860-3552

印

印

次のとおり〇〇奨学金の返還を猶予していただきたいので、関係書類を添えて願い出いたします。

下記を参考にして記入してください

1 希望する猶予期間 令和 年 月 から 令和 年 月 まで

(申請年月からその年度末までの期間。ただし、大学等在学により猶予希望の場合は在学期間を記入。)



《参考》	猶予事由	猶予期間	猶予希望期間
	進学	在学期間中	入学年の4月～卒業年の3月
	進学以外	1年以内	希望する月から令和6年3月まで

2 願い出事由 奨学金の種類により若干異なります

下記1～8のうち該当する事由を選択してください。なお、願い出に当たっては、それぞれの事由を証明する書類(裏面に記載)の添付が必要です。

該当するもの1つに○

1 災害	2 大学・大学院等に在学	3 生活保護受給中	4 入学準備	5 失業	6 経済困難	7 病気、けが	8 その他
------	--------------	-----------	--------	------	--------	---------	-------

[事情] 以下の事項について、具体的に記入してください。

○返還できない理由と現状

大学在学中 ・ 就職したばかりで収入が少ない など

○今後の返還見通し

来年度より返還します など

詳しく記入してください

収入及び支出の状況
高等学校等奨学金は記入不要です

(例 経済困難による猶予申請の場合)

※卒業年に猶予を申請する場合に限り、経済困難の場合は三ヶ月分の給与明細の写し、未就職の場合は扶養が確認できるもの(健康保険証の写し)をご提出ください。

「単位：円」

〔 収 入 〕		〔 支 出 〕	
①給与(総支給額)	140,000	①家賃(親と同居で家にお金を入れている時はその額)	40,000
※上記①は⑧の合計に含めないこと			
②給与(手取額)	120,000	②食費	30,000
③親からの仕送り	0	③光熱水費	10,000
④預金の取り崩し	0	④通信費(携帯電話代含む)	10,000
⑤その他()		⑤医療費	5,000
⑥その他()		⑥親への仕送り	0
⑦その他()		⑦その他(車のローン)	15,000
		⑧その他(交際費等)	10,000
		⑨その他()	
⑧合計(②から⑦まで)	120,000	⑩合計(①から⑨まで)	120,000
「備考欄」 (収入又は支出の①～③が0円の場合はその理由、支出⑦、⑧、⑨に各種ローンがある場合は生活上特に必要である理由、特別に多い支出金額がある場合はその内容及び理由等を記入のこと。)			
通勤のため自家用車が必要です。			

参考 返還猶予の事由と必要な証明書

	事 由	証 明 書
1	災害	罹災証明書
2	病気・けが	診断書(就労困難の記載があるもの)
3	大学・大学院等	在学証明書等
4	外国において在学又は研究従事	在学証明書、所得証明書等(日本語訳を添付)
5	経済困難	所得証明書(市町村発行のもの)等
6	失業中	雇用保険受給資格証明書写し、離職証明書等
7	生活保護	生活保護受給証明書
8	入学準備中	在学証明書等
9	3以外の学校に在学中	在学証明書等
10	その他	当会に御相談ください。

(注) その他必要に応じて、上記以外の証明書等を添付していただく場合があります。